

2 和野橋前だより



冬の水鳥

暦の上では、立春で、家々では節分に豆まきと、室内安全を願って行事は欠かしません。外に出れば風が冷たく、つい背もまるくなります。2月は沿岸は春の「ドカ雪」も毎年のこと、提防を大との散歩道、水辺の葦の水面をかたの親子が仲良く列をなして泳いでいます。真白なサギは、エサを狙っているのか「ジー」と水辺の岩に立っている姿は優雅。その他の水辺には水辺の出会いがあり心を癒してくれます。

樋音の響き

車で走ってみました。吉里そそは、一つの間にか、線路のある地点まで盛土が高く積み上げられ、海岸の船付き場も整備。活気づいてきたかに見えました。赤浜は高台移転に備え、山々の木々が次々に伐採され、整備が始まったようです。どこの地区も、区画整理事業は諸事情により遅れる様子です。町方も山側が盛土が観れて、中学校跡地には県営集合住宅が何棟も建って、どこに行っても、ダンプと重機が動いて、二期復興期の工程を着々と進めているのが目に入り、2015年に期待がかかります。

刺し子教室
うでもどうぞ
お待ちします

